

農業改良助長法

協同農業普及事業の運営に関する指針 (運営指針R02.8制定)

○普及指導活動の基本的な課題

- 1 担い手の育成・確保
2 スマート農業の実践等による生産・流通現場の技術革新・生産基盤の強化
3 気候変動への対応等環境対策の推進
4 食料の安定供給の確保
5 農村の振興
6 東日本大震災からの復旧・復興と大規模自然災害等への対応

協同農業普及事業の実施に関する方針 (県実施方針(R3~R7))

○普及指導活動の課題と取組

- 1 みやぎの農業を担う次代の人材育成と革新技術の活用等による生産基盤の強化
(1)先進的経営体や地域の核となる経営体の育成及び経営の安定化・高度化支援
(2)新たな担い手の確保・育成と多様な人材の活躍支援
(3)先端技術等の推進・普及による農業経営の効率化・省力化支援
(4)園芸産出額の増大に向けた園芸産地の育成・強化支援
(5)収益性の高い水田農業・畜産経営の展開支援
2 時代のニーズに対応した農畜産物の安定供給
(1)みやぎの食と農への理解促進と安全・安心な農畜産物生産の取組支援
(2)多様化する需要の変化に対応した生産・販路拡大への取組支援
3 多彩な「なりわい」の創出や多様な人材・機関との連携による持続可能な農業・農村の構築
(1)地域資源や地域の特色を活かした営農・所得確保に向けた取組支援
(2)関係機関等との連携強化と合意形成推進による地域農業の維持・発展支援
(3)環境に配慮した持続可能な農業生産の取組支援
(4)大規模自然災害等からの復旧・復興に向けた支援

令和7年度普及指導活動方針(年度方針)

年度方針に基づき重点的に取り組む、5つのプロジェクト課題 ※1の【園芸振興】は全普及センターで取り組む課題

活動のテーマ

1 園芸産出額増大と地域の特色ある園芸品目の生産拡大に向けた産地育成の取組支援【園芸振興】

- ・環境制御技術を導入した施設園芸や、大区画ほ場等での露地園芸に取り組む経営体の、技術定着と作業体系の確立を支援。
・多様なニーズに対応した園芸品目の生産拡大に向けた支援



2 農用地の効率的かつ総合的な利用に向けた「地域計画」の実現支援【地域計画】

- ・「地域計画」の実現に向け、関係機関と連携し、地域の継続した話し合いや取組の実行、評価と改善を総合的に支援



3 環境に配慮した持続可能な農業・農村の構築支援と食と農への理解促進【みどりの食料システム戦略】

- ・環境負荷低減に資する持続可能な農業生産(IPM、有機農業等)の取組を支援
・食と農に関する農業者と消費者の相互理解促進に向けた取組を支援



4 先端技術を活用した生産性の高い農業の取組支援【アグリテック】

- ・土地利用型作物におけるRTKを活用した省力化、施設園芸における環境制御技術等による生産の効率化等による生産性向上の取組を支援



5 資材価格高騰を背景とした自給飼料増産や堆肥等の有効活用による耕畜連携の推進【耕畜連携】

- ・飼料作物の作付け拡大や単収向上に向けた取組を支援
・堆肥等の活用により、耕種農家の肥料コスト低減を図り、持続可能な資源循環の取組を支援



各普及センターが取り組む活動概要

- 1 プロジェクト活動・・・30課題(新規10、継続20)、活動期間(終期)を定め、対象者を特定して活動
〔園芸振興、地域計画、みどりの食料システム戦略、アグリテック、耕畜連携〕
2 重点活動・・・・・・・49課題、活動期間は特に定めず、対象者はプロジェクト活動より広い
3 一般活動・・・・・・・活動内容や対象者が広範囲、普及センターの基礎的な活動

1 主なプロジェクト活動

- 大河原:仙南たまねぎの環境に配慮した栽培方法による生産拡大(園芸振興、みどりの食料システム戦略)
●巨理:気候変動に対応したいちご栽培管理技術の再構築(園芸振興、みどりの食料システム戦略)
●仙台:水稲乾田直播栽培技術の定着による大規模土地利用型経営体の基盤強化(アグリテック)
●大崎:中山間地農業の核となる農産物直売所の組織運営能力向上(園芸振興、みどりの食料システム戦略)
●美里:堆肥の活用と施肥方法の改善による麦類の品質・収量の向上(耕畜連携)
●栗原:金成有壁地区の活性化ビジョンの実現(地域計画)
●登米:農地整備を契機とした地域営農構想の実現(地域計画)
●石巻:小ねぎ産地における次世代の人材育成(園芸振興)
●気仙沼:生食用ぶどうのブランド化による生産拡大(園芸振興、みどりの食料システム戦略)

2 重点活動

- ※(1)~(5)は全普及センターで取り組む課題
※(1)、(2)、(3)はプロジェクト課題で設定されない場合に、重点活動で設定する。
(1)地域計画に関する取組
(2)みどりの食料システム戦略に関する取組
(3)アグリテックに関する取組
(4)新たな担い手・女性や多様な人材の活躍に関する取組
(5)農業経営管理に関する取組
(6)園芸振興に関する取組
(7)耕畜連携に関する取組
(8)地域の実情に合わせた重点的に活動すべき取組

3 一般活動

- 水稲の安定生産と省力低コスト稲作の推進
○土地利用型作物(大豆、麦)の生産性向上
○野菜、果樹、花きの生産拡大と品質向上
○畜産の生産性向上と経営安定
○地域資源を活かしたアグリビジネスの推進
○野生鳥獣被害防止対策の支援
○情報発信と生産者の情報活用・発信支援
○農福連携の取組支援
○農作業安全の推進
○展示ほ・実証ほ等の設置運営 等

※左記に記載した主なプロジェクト課題は、各普及センターの終了課題から抜粋した。()内は主な推進事項等を記載している。

第3期みやぎ食と農の県民条例基本計画 R3~R12

反映

年度方針

年度計画

革新支援専門員プロジェクト課題

広域的な課題解決、新技術・革新的技術の普及、民間等との連携

- ①環境に配慮したさつまいも栽培体系の構築
②作業の省力化・効率化に向けたアグリテックの体系的な活用

- ①活動内容 環境に配慮した栽培技術が導入および、適期管理による収量向上支援
②活動内容 アグリテックの現地実証、アグリテックの導入活用に向けた支援